

1. 照会データ E x c e l 変換ツールについて
2. 照会データ E x c e l 変換ツールの利用方法について
3. 照会データ E x c e l 変換ツールの利用環境について
4. 留意事項

1. 照会データ E x c e l 変換ツールについて

照会データ E x c e l 変換ツールは、日銀ネットの照会データファイル取得機能^(注)により汎用性の高いフォーマットで取得したデータ（カンマ区切りの C S V ファイル）を E x c e l の表形式に展開するための E x c e l マクロ機能です。

本ツールは、C S V ファイル内のデータを E x c e l に一覧表示させる単純なものです。具体的には、①データ取得の際の日銀ネットの業務処理区分コードおよび業務処理区分名、②日銀ネット端末画面で入力した絞り込み項目名（絞り込み項目を指定した場合に表示）、③取得したデータの項目名および④取得したデータ値が上から順に表示されます。

(注) 照会データファイル取得機能の詳細については、日本銀行金融ネットワークシステム利用細則（共回事務）を参照してください。

2. 照会データ E x c e l 変換ツールの利用方法について

(1) 照会データ E x c e l 変換ツールのダウンロード

照会データ E x c e l 変換ツールは、本書掲載と同じ場所に次の名称で z i p 形式の圧縮ファイルとして掲載しております。

掲載ファイル名	照会データ E x c e l 変換ツール.zip ^(注)
---------	--

(注) 圧縮ファイルには、照会データ E x c e l 変換ツールが「syokaidata_tri_X.XX.xlsm」¹という名称で格納されています。

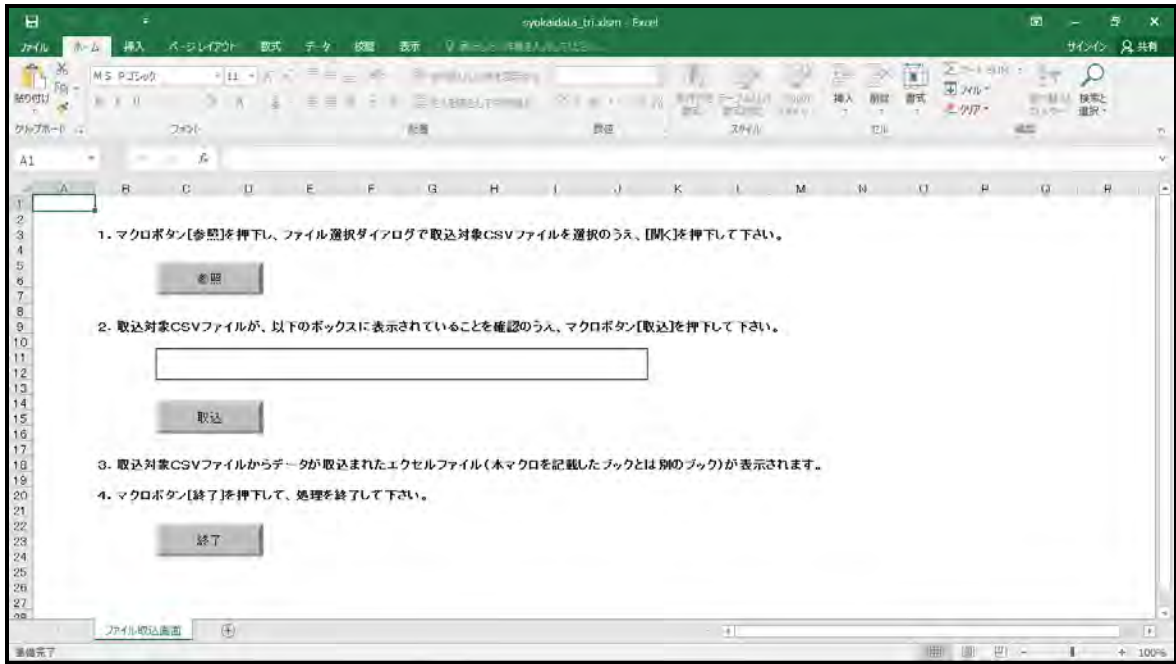
適宜、上記圧縮ファイルをダウンロードのうえ解凍し、照会データファイル取得機能により取得した C S V ファイルを E x c e l に一覧表示させるパソコン（日銀ネット端末等）のデスクトップ等（適宜の場所）に保存して利用してください。

(2) 照会データ E x c e l 変換ツールの起動

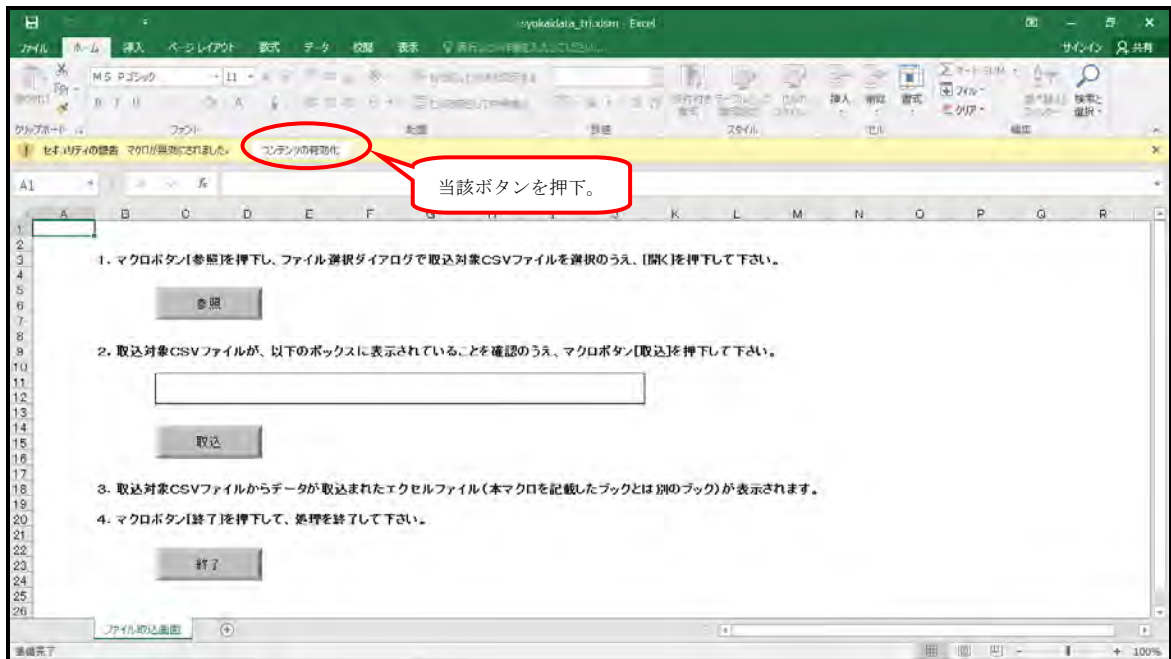
パソコンのデスクトップ等に保存した「syokaidata_tri_X.XX.xlsm」をダブルクリックすると、次の初期画面が表示されます。

¹ “X.XX”は、ツールのバージョンを示します（バージョンによって値が変わります）。最新のバージョンについては、後述4.（4）を参照してください。

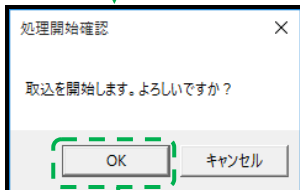
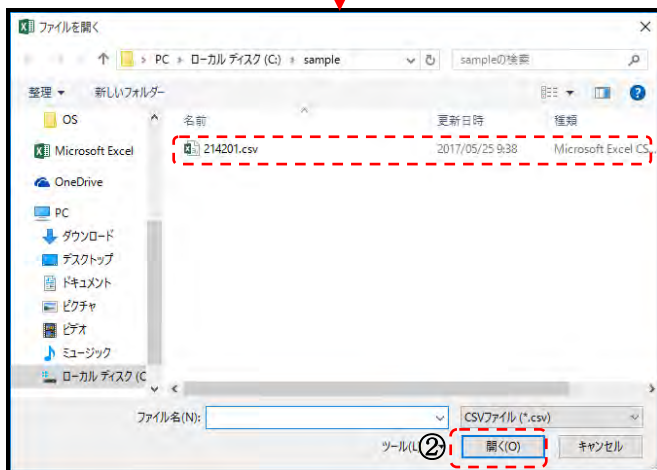
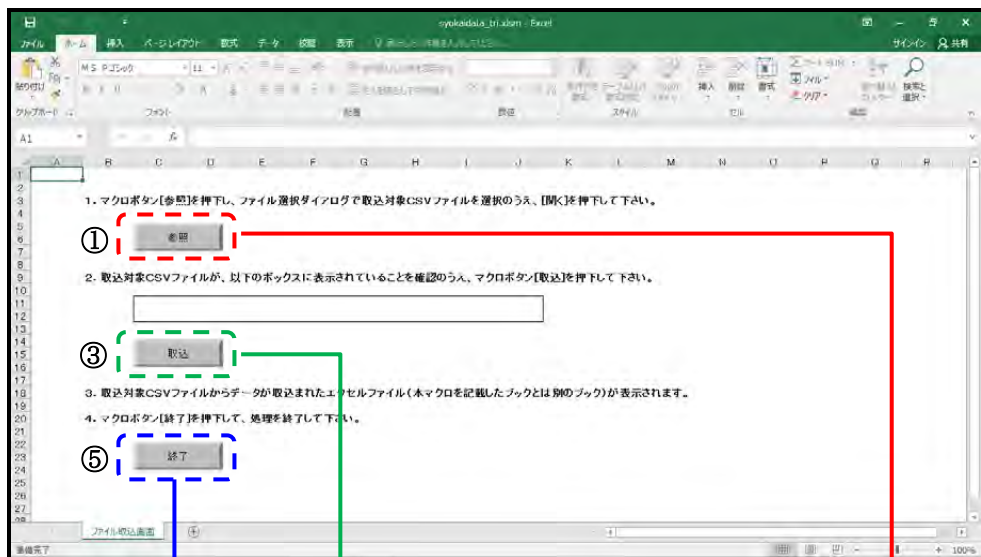
<初期画面：Windows10 の例>



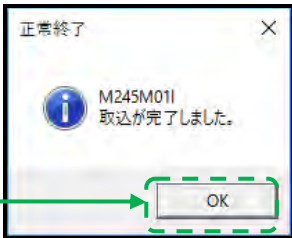
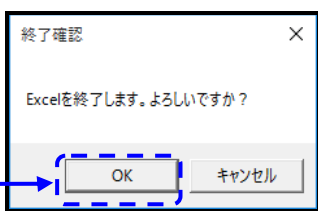
タスクバー下部に「セキュリティの警告 マクロが無効にされました。コンテンツの有効化」と表示がある場合には、コンテンツの有効化ボタンを押下し、マクロの有効化を行ってください。



(操作イメージ)



対象日	金融機関等コード	金融機関等名	金融機関等店種コード	金融機関等店種名	取引店コード	取引店名	当座勘定残高	振替余額	引落額	引落件数	入金額	入金件数
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x
xxxx/xx/xx	xxxx	XXXXXXXX	xxxxxx	XXXXXXXX	xxxx	XXXX	xxxxxxxxxxxxxxxx	xxxxxxxxxxxxxxxx	x	x	x	x



(操作手順)

- ① [参照]ボタンを押下し、ファイル選択ダイアログを表示。
- ② 取込対象のCSVファイルを選択し、[開く]ボタンを押下。
- ③ 選択したCSVファイル名が①[参照]ボタン下のテキストボックスに表示された状態で、[取込]ボタンを押下。
- ④ 処理開始確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンを押下。
Excelの別のブックにCSVファイルからデータが取り込まれ表示。
その後、正常終了ダイアログダイアログが表示されるので、[OK]ボタンを押下。
- ⑤ [終了]ボタンを押下。
- ⑥ 終了確認ダイアログが表示されるので、[OK]ボタンを押下。
[OK]ボタン押下により、照会データExcel変換ツールの画面のみ終了。
なお、④でデータを取り込んだExcelのブックは終了しない。

3. 照会データExcel変換ツールの利用環境について

日本銀行は、照会データExcel変換ツールを下表のパソコンOSとExcelバージョンの組合せにて動作確認を行っています。

	動作確認環境	
OSバージョン	Windows8.1 Pro Update	Windows10 Enterprise 2015 LTSB
Excelバージョン	Microsoft Excel 2013(32bit版)	Microsoft Excel 2016(32bit版)

4. 留意事項

(1) 日銀ネット端末上で照会データExcel変換ツールを利用する場合の注意事項

日本銀行金融ネットワークシステム利用細則(共通事務)を遵守して本ツールを利用してください。具体的な注意事項は以下のとおりです。

- ・ 日銀ネットの入力・送信操作^(注)時には、Microsoft Excelを起動しないこと(照会データExcel変換ツールの利用も不可です)。

(注) 日銀ネットの各入力画面への打鍵入力に加え、入力ボタン等を押下してから日銀ネット端末に完了画面が出力されるまでの操作を含みます。

- ・ カスタマイズを行った照会データExcel変換ツールを日銀ネット端末装置では使用しないこと。

(2) Excelの保存形式について

照会データExcel変換ツールを利用する際には、利用するパソコン上のExcelの保存形式²を「Excelブック(*.xlsx)」としてください。他の保存形式で本ツールを実行した場合、エラーとなることがあります。

² Excelを起動し、「ファイル」－「オプション」－「保存」タブから、『ファイルの保存形式』の設定が「Excelブック(*.xlsx)」となっていることを確認してください。他の保存形式となっている場合には、変更してください。

(3) 照会データExcel変換ツールのカスタマイズ

照会データExcel変換ツールは、利用先におけるニーズ（Excelに一覧表示する際の並び順の変更など）に応じて、自由にカスタマイズすることが可能です。

ただし、カスタマイズしたツールについては、前記（1）のとおり、日銀ネット端末上での使用を禁止します。カスタマイズしたツールは日銀ネット端末以外のパソコン等で利用してください。

なお、利用先においてカスタマイズしたツールを使用したことに伴い発生したトラブル等については、日本銀行では照会対応しかねる点をご留意願います。

(4) 日本銀行が提供する照会データExcel変換ツールについて

日本銀行が提供する照会データExcel変換ツールは、日本銀行ホームページ上に掲載のあるもの（本書掲載と同じ場所に掲載のもの）に限ります。他のWebサイトまたは他の手段により入手した同ツールは、日本銀行が提供するものではない可能性がありますので、使用しないでください。

なお、日本銀行が提供する照会データExcel変換ツール（解凍後の「syokaidata_tri_X.XX.xlsm」）の最新バージョンおよびハッシュ値は別紙のとおりです。

必要に応じて、本ハッシュ値と使用する照会データExcel変換ツールのハッシュ値を比較することで、ファイルの同一性を確認することが可能です。

<<照会データExcel変換ツールに関する照会先>>

日本銀行 システム情報局 業務システム開発課

電話番号：042-351-1242

メールアドレス：post.issd149@boj.or.jp

以 上

『照会データ E x c e l 変換ツール』の最新バージョン
およびハッシュ値について

- 日本銀行が提供する照会データ E x c e l 変換ツールの最新バージョンおよびハッシュ値は下表のとおりです。

最新バージョン情報

		syokaidata_tri_2.00.xlsm
掲載日		2015年10月13日
前バージョンからの変更内容		新日銀ネット全面稼働開始に伴い、修正。 —— 新日銀ネット第2段階開発により利用可能となるデータファイルを追加。
ハッシュ値	MD5	fb21189faa2660b340214295b34e1ca3
	SHA1	99f7f6f37e0ea896ee287601845a616415337e03

- なお、R Tで使用した次のバージョンのツールも新日銀ネット全面稼働開始（2015年10月13日）以降利用することが可能ですが、適宜のタイミングでファイル名を「syokaidata_tri_2.00.xlsm」に変更してください。

—— R Tで使用したツールと最新バージョンのツールは、ファイル名以外は同じ内容です。

		syokaidata_tri_rt.xlsm
ハッシュ値	MD5	fb21189faa2660b340214295b34e1ca3
	SHA1	99f7f6f37e0ea896ee287601845a616415337e03
備考		新日銀ネット第2段階開発時のR T用ツール。

(参考) 旧バージョン情報

		syokaidata_tri_1.00.xlsx
掲載日		2013年12月27日
ツール内容		新日銀ネット第1段階開発に伴い、新規作成。
ハッシュ値	MD5	40fa63e9350755585817628ce6c1cc22
	SHA1	ebe9bab4b051276019319a37f3e1d3f23cecf9e3
備考		2015年10月13日以降、利用不可。

以 上